

院外処方せんに臨床検査値を登録したQRコード追加のご案内

2018年11月より



導入の経緯とメリット

聖隷浜松病院では、地域の保険薬局と連携し、外来患者さんにより安全で安心な医療の提供を目的として、**院外処方せんに、検査値の読み取り用のQRコードを追加いたします。**

お薬による治療を安全に行うために、検査値の確認は重要です。ご協力よろしくお願いいたします。

■ 検査値データの共有のメリット

メリット

保険薬局にて、コードから読み取れる下記の検査項目の値に基づいて、患者さんの状態を把握した上で処方監査を行うことで、お薬の量や効果の確認が可能となり、副作用の早期発見に繋がります。また、他院からのお薬の安全性の確認も可能になります。

■ QRコード化のメリット

過去3回分の検査値が記録され、検査値自体は、専用の機械に通さない限り、読み取れません。

新・院外処方せん イメージ

印刷が電子印刷の場合は、処方医師が当該のシステムを操作したにより印刷されたもので、

患者氏名: テスト 薬剤部 1 様
 生年月日: 昭和55年06月23日 38歳3ヶ月 性別: 男
 交付年月日: 平成25年06月04日
 処方箋内容: エンシュア・リキッド (パ・ソ味) (250mL/缶) 1缶 5日分
 分1: 夕食後

QRコード追加イメージ

注意事項:

院外不可登録理由:

アレルギー・副作用歴があります。患者様のカードを確認してください。不明時は疑義照会してください。
 約束処方名:

QRコード追加イメージ
 下表の検査値がQRコード※化され院外処方せんに印字されます。



保険薬局に検査値の提示を希望しない場合
QRコードに太いペン等で×印を付けてください。

なお、保険薬局によっては検査値の確認ができない場合もあります。

QRコードに入る検査値

検査値によりお薬の量を調整する必要がある薬剤については、下表右欄の通り注意喚起を促すマークを記載します。

| 導入時期 | 区分 | QRコードに入る検査値の項目 | マーク |
|----------|------|----------------------------|-----|
| 2018年11月 | 腎機能 | クレアチニン、eGFRcre | 腎 |
| | 肝機能 | AST、ALT | 肝 |
| 2019年1月 | 電解質 | ナトリウム、カリウム、無機リン、カルシウム | 電 |
| | 脂質 | LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪 | - |
| | 血球成分 | 好中球数、血小板数 | 血 |
| | その他 | PT-INR、HbA1c | - |